

【提出書類】

- ① 「令和5年度 業績優秀者返還免除申請書」(様式1・表裏) **電子データで提出**
- ② 「大学院における特に優れた業績の証明書類等」 **全て電子データで提出**
 - ・ 証明書類等については、著者や作品など現物の送付は必要ありません。コピーや写真等、評価されたことがわかるもの(雑誌等の掲載部分や賞状の写しなど)を添付すること。
 - ・ 「学位論文その他の研究論文」の証明書類として論文を添付する場合は、既に大学へ提出した論文(学位論文)であれば、論文全体の写しではなく、申請者名・作成年月日及び論文タイトルが分かる部分の写し等と論文内容の概要で構いません。「授業科目の成績」を業績としてあげる場合は、大学院における成績証明書を添付すること。(※発行申請手続きが必要です)

資料は、**別添の【資料の必要項目及びページ数】で業績の種類ごとに示される最大ページ数内で必要項目の内容が含まれるように作成してください。**

【提出書類の留意事項】

・ 「令和5年度 業績優秀者返還免除申請書」(様式1)の記入にあたっては、別途「記入例」の記載事項を確認のうえ、記入願います。

・ 「業績の種類」の記入にあたっては、記入例を参照の上、論文・著書及び受賞は作成又は受賞の年月日を、発表・学会誌等は名称・発表日、巻、号等を記入し、別途電子データで提出すること。

また、証明資料を資料番号で確認できるようにするとともに、**電子データのファイル名の先頭を必ず資料番号とし、その後に内容がわかるファイル名としてください。**

添付資料及び業績一覧表の両方に資料番号のない資料は業績として認められません。

・ 対象となる業績は、現在在籍している課程の在籍中かつ第一種奨学金貸与中のものに限りま
す。博士課程候補者は修士課程の業績は対象外となります。

・ 研究又は教育に係る補助業務の実績(様式1裏面評価項目7)で、TA、RAなどの補助業務については、必ず委嘱書や担当教員等の確認したもの(発令通知及び出勤簿の写し)を添付願います。TA、RAの補助業務については、一般的なものではなく、特筆すべき内容のものについてのみ業績とするよう願います。

・ 様式1裏面の業績項目の評定として、「8(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績」「9(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績」「10(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績」における業績は、どれも教育研究活動の成果として、専攻分野に関連したもので(社会的に)高い評価を受けた、また、優れた業績を挙げたものとなっています。

「ボランティア活動」を業績申請とした場合、主催者等(本人以外の第三者)からの証明や評価したものの添付が必要です。なお、専攻分野に関連しない「発表会」・「スポーツ競技会」「ボランティア活動など」は評価の対象となりませんので注意願います。

※令和2年度の申請より、「指導教員の推薦理由書」及び申請者全員の「成績証明書」の提出は取りやめとなりました。ただし、本人申請の業績に「授業科目の成績」がある場合は「成績証明書」の提出が必要です。

申請書類の作成にあたっては以下の点にご注意ください。

【共通事項】

- ・業績を証明する書類を含め、**提出書類はすべて電子データで提出してください。**
- ・業績は、今年度在学している課程（年度途中で修了・退学等の場合は直近の在学課程）に在学中かつ第一種奨学金貸与中に挙げたものに限ります。以下の点に留意してください。
※過去に在学していた修士課程や学部時代の業績は対象外です。
※「奨学金対象者名簿」の「貸与開始年月」「貸与終了年月」を確認の上、期間外の業績は含めないでください。現課程在学中の業績であっても、第一種奨学金の貸与を受けていない期間の業績は対象外です。

【令和5年度業績優秀者返還免除申請書（様式1）】

- ・記入例をよく読んで記入してください。

【業績を証明する書類】

- ・必ず電子データで提出してください。なお、ファイル名に資料番号を付すなど申請書記載の資料番号との対応が分かるようにしてください。
- ・資料1点あたりのページ数に上限を設けています。別添【資料の必要項目及びページ数】を確認のうえ、最大ページ数の範囲内で必要項目の内容がすべて盛り込まれている資料を提出してください。

(例)「その他研究論文」を業績として提出する場合

→論文全体ではなく、【申請者名】、【論文タイトル】、【論文内容の概要】、【学術雑誌等名および発行日】、受賞している場合は【受賞内容及び日付】が分かる部分を4ページ以内で準備してください。(論文内容の概要が複数ページに渡る場合には1ページ目のみで可)

- ・資料には申請者の氏名が必要です。特に、「ボランティア活動に係る業績」を業績としてあげる場合は、申請者が参加したことが確認できない資料(写真や新聞記事など)は不可です。参加者名簿など申請者本人が参加したことが分かる資料書類を提出してください。

【その他留意事項】

- ・日本学術振興会特別研究員に採用が内定した奨学生は、奨学金辞退の手続きを行った上で、令和5年度返還免除に申請することが可能です。該当する場合は、学生係迄連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

鳥取大学米子地区事務部

学務課副課長兼学生係長 田中 大輔

TEL:0859-38-7100(内線 7103)

e-mail:me-gakusei@ml.adm.tottori-u.ac.jp(係共通)

【資料の必要項目及びページ数】

最大ページ数内で必要項目の内容が含まれるように資料をご準備ください。

	業績の種類 評価対象となった項目について、各1点の資料を提出	必要項目と注意	最大ページ数
1	学位論文その他研究論文	<p>【学位論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名 論文タイトル 論文内容の概要 <p>【その他の研究論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名（著者名） 論文タイトル 論文内容の概要 学術雑誌等名及び発行日 <p>【学会での発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名（発表者名） 題目 会議名 主催者名 発表日 表彰、受賞等 <p>【論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名 受賞、表彰内容及び日付 奨学金や外部資金の獲得情報 <p>【日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請者名 日付 特別研究員採用または競争的資金獲得情報 ※特別研究員証明書または民間財団等が公募している競争的資金に係る証明書等 <p>※論文内容の概要が複数ページに渡る場合には、1ページ目のみ提出してください。</p>	4
2	大学院設置基準第16条第1項に定める特定の課題についての研究成果	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 研究の成果 <p>※研究成果の内容が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3ページ）以内で提出してください。</p>	3

3	大学院設置基準第 16 条の 2 に定める試験及び審査の結果	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 試験及び審査の結果 ※試験及び審査の結果が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3 ページ）以内で提出してください。	3
4	著書、データベースその他の著作物（第一号、及び第二号に掲げるものを除く。）	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名（著者名） 著書、データベース等タイトル 著書、データベースの概要 発行日 ※著書、データベースの概要が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3 ページ）以内で提出してください。	3
5	発明	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名（発明（考案）者名） 特許に関する項目 ※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分がわかるもの。出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等の記載があるもの。団体での出願の場合は、申請者名が確認できるもの。	3
6	授業科目の成績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 各授業の成績の詳細 日付 	2
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 業務内容及び実績 日付 ※業務内容及び実績が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3 ページ）以内で提出してください。	3
8	音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 発表会名 日付 成績 ※専攻分野に関連した業績であることを確認してください。	3
9	スポーツの競技会における成績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 競技会名 日付 成績 ※専攻分野に関連した業績であることを確認してください。	3
10	ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者名 活動内容及び実績 日付 ※申請者が参加されたことの確認が取れない資料（写真や新聞記事など）は不備となりますので申請者本人が参加されたことが分かる資料（参加者名簿など）の提出をお願いします。 ※活動内容及び実績が複数ページに渡る場合には、最大ページ数（3 ページ）以内で提出してください。	3
11	その他機構が定める業績	内定に関する証明書は不要です。	